

## 高浜発電所3、4号機の新燃料輸送について

2021年9月3日  
関西電力株式会社

当社は、高浜発電所3、4号機（加圧水型軽水炉 定格電気出力87万キロワット、定格熱出力266万キロワット）の新燃料集合体を米国フラマトム社から輸入し、下記のとおり輸送を実施しました。

### 記

1. 輸送年月日  
2021年9月2日03時40分 東京港（東京都） 発  
2021年9月3日06時30分 高浜発電所 着
2. 輸送数量  
新燃料集合体 56体 [3号機用：20体、4号機用：36体]  
（輸送容器 28個に収納して運搬）
3. 輸送物の種類  
A型核分裂性輸送物
4. 輸送方法  
陸上輸送

以上

### <参考資料>

- ・『輸送における安全性について』

<参考資料>

『輸送における安全性について』

1. 輸送物の種類

A型核分裂性輸送物

2. 輸送容器の概略

型式：MFC-1型・・・28個

形状：円筒形

寸法：全長 約5m

外径 約1m

重量：約4.2トン（輸送容器だけで約2.8トン）

材質：鋼鉄製

3. 輸送物の安全確認

本輸送物については、別添に示す国の安全基準を満たすことを、原子力規制委員会により確認されたものです。

4. 輸送上の安全対策

輸送にあたっては、車両の積付け・標識等、輸送上の十分な安全対策を実施しております。

なお、万一緊急の事態が生じた場合にも、最寄りの消防、警察、自治体および官庁等に連絡するとともに、適切な措置をとることとしており、十分な安全対策を講じることとしております。

以上

「A型核分裂性輸送物の安全基準」

「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」第59条に基づき、国が定めているA型核分裂性輸送物に係わる技術上の基準の主なものは、以下のとおりである。

- ①線量当量率 : 表面で2 mSv/h 以下  
表面から1 m離れた位置で0.1 mSv/h 以下
- ②表面密度限度 :  $\alpha$ 線を放出する放射性物質の場合、 $0.4 \text{ Bq/cm}^2$  以下  
 $\alpha$ 線を放出しない放射性物質の場合、 $4 \text{ Bq/cm}^2$  以下

また、A型核分裂性輸送物の試験条件には、

- ①一般の試験条件 : 水の吹きつけ試験  
自由落下試験  
圧縮試験  
貫通試験
- ②特別の試験条件 : 9 m落下試験  
棒上の1 m落下試験  
耐火試験  
浸漬試験

があり、これらの厳しい諸条件下においても、容器の健全性を維持し、臨界に達することがないように、法令の基準値を満足している。

以 上